

# みんなの議会

2022年5月  
第89号

雪は友だち!

## 第1回定例会 ..... 2 ↑ ↓

- 令和3年度一般会計補正予算
- 上程された主な条例

## 決議・臨時会 ..... 3 ↑ ↓

## 一般質問 ..... 4~7 ↑ ↓



畑地議員が「みどりの食料システム戦略」について質問したほか、6名の議員が一般質問を行いました。

## シリーズ検証 第8弾 ..... 7 ↑ ↓

- 一般質問のその後を追う 質問者 久保議員  
「町民会館を葬儀に使いやすく」

## 議会の動き ..... 9 ↑ ↓

- 議会改革 議会アンケート

## 予算特別委員会 ..... 10~11 ↑ ↓

- 令和4年度一般会計56億7000万円  
および特別会計19億1000万円の  
予算案を審議し承認しました。

沼田町議会QRコード



# 令和4年 第1回 定例会

## 3月10～17日

### 上程された主な議案

3月10日から3月17日まで令和4年第1回定例会が開催されました。

新年度の町政執行方針並びに教育行政執行方針から始まり、久保議会運営委員長より「ロシアのウクライナからの即時の撤退と平和を求める決議(案)」が発議され決議しました。

7名の議員から8件の一般質問が行われ、その後、付議案件を審議しました。

### ◎令和3年度一般会計補正

予算の総額に3504万円を追加し、総額54億8683万円としました。

地方交付税の確定や新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止による事業費の減額と不用額の精査を行いました。

### 【主な内容】

- ・長期債繰り上げ償還元金 8542万円 増
- ・地域おこし協力隊費 協力隊員応募数の減少のため 2405万円 減
- ・新型コロナウイルス対策休業支援金 町がほろしん温泉へ休業を申請したことによる支援金 650万円 増
- ・町道除雪委託料 3000万円 増
- ・中学校維持管理費 外壁工事費など 2759万円 減
- ・高穂スキー場ロッジ解体工事 479万円 増

### ◎主な条例改正

- ・沼田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・沼田町企業立地促進条例の一部を改正する条例
- ・沼田町青少年スポーツ文化振興基金条例の一部を改正する条例
- ・沼田町営スキー場設置条例の一部を改正する条例

### ◎令和4年度一般会計

#### 特別会計予算

議会では鶴野副議長を委員長に畑地議員を副委員長とする予算等審査特別委員会を設置し、令和4年度予算9件、条例9件を付託しました。

(詳細10～11ページ)



解体前のスキー場ロッジ

### 教育委員会委員の任命

三浦実希氏(市内一)が新たに任命され同意しました。

### 公平委員会委員の選任

田島博幸氏(沼田4)の5期目選任に同意しました。

### 固定資産評価審査委員会委員の選任

鶴野育雄氏(市内南)の4期目選任に同意しました。

### 表紙の写真

3月26日、沼田寒中フェスティバル(商工会青年部)でとむとむ広場に出来上がった大型滑り台に大喜びの沼田っ子。



### 傍聴席の生の声

ロシアへの強い対応に同意します。(60代・男性)



今回の定例議会の傍聴者は、7名でした。  
みなさまの傍聴をお待ちしています。

# ロシアのウクライナからの即時撤退と平和を求める決議

沼田町議会はロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し、即時の撤退と平和的解決を強く求めます。ロシアは北大西洋条約機構（NATO）の拡大阻止を理由に、長期にわたるウクライナへの圧力を繰り返してきました。

これらの蛮行は昭和20年（1945年）の国連憲章の基本である「戦争による領土の拡大を認めない」に明らかに反し、法の支配を原則とする国際秩序による平和と安全を脅かすものです。さらに核兵器の誇示や、かつて事故を起こしたチェルノブイリやヨーロッパ最大のザポロジェなどの原子力発電所への常軌を逸する破壊行為は、唯一の被爆国に住む我々として断じて容認できない暴挙です。

日本は過去の戦争への反省に基づき恒久平和を定めています。沼田町議会も平成22年（2010年）に「非核・平和の町宣言」をしました。

戦争はその場の痛みだけで終わりません。大切な人たちをなくした人々の痛みや悔いは一生残ります。それが憎しみの連鎖を生むとき、戦争は後戻りのできない残酷な未来を我々の大切な子孫に残します。

ウクライナ侵略に対する反対の声は世界に広がっています。ロシア国内でも弾圧に屈せず、戦争反対のデモが起きています。ロシア国民にはウクライナ国民に親戚や友人が多くいます。そんな両国民が殺し合うのは、ロシア軍兵士の厭戦気分にもつながっています。

ロシアは今こそ大国の矜持に立ち返り、世界平和を担う常任理事国としての義務を果たし頼れるリーダーへの再生を強く求めます。

よって沼田町議会は、日本政府が各国と緊密に連携し、厳格かつ適切な対応を講じるよう強く求めます。

2月24日、ロシアが隣国ウクライナへの侵攻を開始しました。ロシア政府は軍事施設しか攻撃していないと説明しますが、実態は多くの子どもたちを含めて民間人が被害を受けています。このような野蛮な行為に対して、沼田町議会は上記の抗議声明を決議しました。

さらに10日から17日までの議会会期中、議員と役場説明員は全員胸ポケットにウクライナの国旗を模して青と黄色に塗られたカードを挿し、抗議の意志を示しました。



## 第2回臨時会

令和4年4月27日

◎沼田町高齢者グループホーム特別会計補正予算の専決処分

1900万円

消防施設点検においてスプリンクラーの不備が確認されたものについて、修繕のための補正予算を専決処分したもの。

※専決処分とは

緊急を要する事案について、議会の議決を経ずに執行すること。

◎令和4年度一般会計補

正予算

・ほたる学習館費

4510万円増

ほたる学習館の暖房設備改修、屋根の塗装、合併浄化槽設置工事等。

◎高穂スキー場ロッジ改

築工事請負契約の承認

・契約金額

1億9850万円

・工事請負人

寺岡・広進共同企業体

## 町長への一般質問

**問** みどりの食料システム戦略への対応は  
**答** 農業者や関係機関と連携し進める



譽地 畑 議員

**問**

沼田町の農業は米が主体で野菜が少ないため、有機農業に対するイメージがそれほど大きくない。昨年米価が下落し、回復には数年かかるとみられる。そこで、国のみどりの食料システム戦略に対応し、農家の所得確保につなげてはどうか。有機農業によって環境問題に意欲的に取り組んでいるPRにもなる。

現状の予算執行状況として、有機減農薬栽培の現場において環境保全型農業直接支払い対策事業の交付状況はどうか。

沼田町におけるみどりの食料システム戦略に対応す

る地域農業ビジョンが必要ではないのか。

新たな所得確保対策として、化学肥料や農薬の低減、あるいは有機農業取組面積の拡大に対する個別の支援策を行うてはどうか。



環境保全型農業 直接支払い事業は

化学肥料と化学合成農薬の5割低減と合わせた取組が必要ですが、取組人数が11



緑肥植物フェアリーベッチ

名、面積は64haで、総額367万円の実績です。

地域農業ビジョンは、令和4年から8年までの第10次沼田町農業振興計画の策定を進めています。有機農業の取組など農業者の皆さんに必要な情報を提供していきます。

今後の取組を後押しする

**問** スキー場リフト料金改定のねらいは

**町長答** 新規獲得と既存利用の継続をねらう



高田 勲 議員

**問**

スキー場と高齢者住宅が今年の予算の目玉だと思いが、今回の条例改正がスキー場の利用促進と関係人口創出につながるのか。1回券の料金を値上げした以外は全部据え置き、この改定は何をねらったものか。

ビジターは据え置いても

支援策については、令和4年度から独自の対策として稲作経営超低コスト化体質強化研究事業に取り組み方針です。これらの取組を基に、農業者の皆さんや関係機関と連携しながら、本町農業発展のために必要な施策を進めていきます。

恒常的利用者には負担してもらおうというのが、施設を新しくしたときの考えではないのか。教育長に聞きたい。

町長は、行政執行方針の中で関係人口という言葉が多用したが、関係人口を増やすための議論を教育委員会も含めて庁舎内で行ったのか。

スキー場の開業までに、関係人口増加に向けてどのように取り組んでいくのか聞きたい。

**教育長**

売上額の積算は、中頓別スキー場がペアリフトに移行時に利用が1.3倍になったことを参考にしました。

シーズン券などの料金は値上げをしないことで新規利用獲得と既存利用の継続につなぐ考えです。1日券などのお得感が出ないため、1回券のみ値上げしました。



スキー場は教育の一環という思い

で改修を決断しました。関係人口増加のために、職員の中で様々なアイデアを出して検討しています。

スポーツ関連企業とのネットワーキングや、ほろしん温泉宿泊パックなど、関係団体と連携を図り、関係人口増加に取り組めます。

リフト利用料金の一部改定

券種	改正前	改正後
1回券	100円 (50円)	150円 (70円)
3時間券		1000円 (500円)
ナイターシーズン券		7000円 (3500円)

(子ども料金)

問 冬こそJR運休時の足確保を

答 JRに強く要請します

か聞きたい。

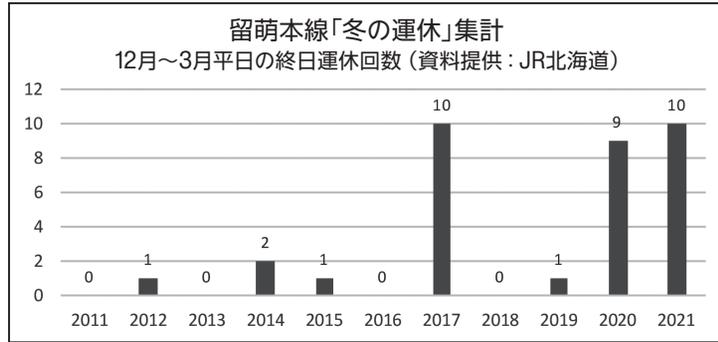


長野 時敏 議員

問

かつてJRは冬の頼もしい道民の足だった。しかし、石勝線列車脱線火災事故以後、それまでのスピード効率重視から安全重視へとJR北海道の方針が大転換された。加えて、合理化による人員削減等の影響もあり、大雪に対する除雪等の体制も弱体化している。

この冬、JR留萌本線は部分運休も含め15日運休し、バスが代わりの足となったが、前日に運休が分かったとしても保護者や生徒が対応しきれず自家用車での送迎や家庭の事情で欠席しなければならぬケースもあったと聞く。子育て世代に安心して住んでもらうためにもJR運休時のスクールバスなどの確保が出来ない



JRに対して通勤通学や通院の足としてしっかり運行するよう強く対応してききましたが、結果として子どもたちの通学に支障があったことにお詫び申し上げます。

町民が安心して暮らせる

問 ジェンダー平等に対する町の取組は

答 総合計画に反映できるように検討する



篠原 暁 議員

問

ジェンダー平等とは個人の尊厳を尊重し、公平で公正な社会を目指すものだが、男が外で働き、女が家を守り家事をするという価値観に無意識のうち縛られ、性は多様な状況であるのに差別分断化が社会中に根強く残っている。この男女格差を数値化したものがジェンダーギャッ

よう配慮することが私の重大な責務と認識していますし、公共交通を担うJR北海道の責任において救済バスなどを運行することが基本と強く要請をしたところで。課題解決が進まない状態ではなく、改めて定時運行と運休時の代替バス運行な

どの対策を強く要請します。子どもたちの学ぶ環境や教育の場の確保は最重要課題であります。地域全体の公共交通の確保と利便性について北空知圏の方も巻き込んで検討していくべきと考えています。

が進められてきたが、現実の社会では男女間の不平を感じる人も多く、一層の努力が必要と考えます。少子高齢化の進展などで社会情勢の急速な変化に対応する上でも、互いに人権を尊重して喜びも責任も分かち合い、性別に関係なく個性と能力を十分に発揮することが出来る男女共同参画社会の実現は、喫緊の課題であると認識しています。より豊かで活発な町づくりに向け、女性の社会進出を促進しなければなりません。本町においては一部の分野でしか女性の登用がない状況ですので、積極的な人材発掘と育成に取り組むべきと考えます。



日本国憲法は個人の尊重、法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けた取り組み



## 問 石油製品の高騰対策について

答 国の拡充支援策を要請する



大沼 恒雄  
議員

解除を検討するとの認識を示した。

町長は、トリガー条項の凍結解除に関してどのようなように対処したいと考えるのか。2点目に、トリガー条項の凍結解除がされない場合、町民、商工業者を守るためにどのような展開を考えているか聞きたい。



トリガー条項が  
発動した場合、国

の税込規模は年間で16兆円です。沼田町でこれに関連する税収は、約1500万円の財源が失われます。トリガー条項の解除ではなく補助金制度で国がしっかりと拡充支援策を取ってほしいと思っています。

2点目ですが、状況を注視しながら必要な対策を講じたいと考えています。コロナやウクライナに関連して、世界情勢と原油価格が激変していることなどあり、町民や商工業者の生活

ガソリン1ℓ当たり小売価格の内訳

消費税	
上乗せ分	25.1円
本則課税	28.7円
石油・石炭税	2.8円
ガソリン本体価格	

トリガー条項発令時は課税停止  
(現在は凍結中)

に大きな影響を及ぼしている事は間違いないので引き続き国の情報を注視しながら判断して行きたいと思えます。その上で沼田町元気

応援券配布事業を進め生活支援という対策を取りながら状況を見て対応したいと考えています。

## 問 役場のBCPの策定は 答 体制構築の準備は整っている



久保 元宏  
議員

を実行する用意は。

5点目に、「書かない窓口」などの工夫とICT化による業務の簡素化は。

6点目に、定例会や臨時会もオンライン出席の決議や傍聴の準備は。

## 問 危機管理で、注目されているのがBCP(事業継続計画)で、危機においても重要な業務を継続できるように事前に方策を計画しておく必要性が求められている。



BCPとして新型コロナウイルス

感染症対応業務継続計画、沼田町役場新型コロナウイルス感染症に係る対応マニュアル、自然災害時に備え、沼田町災害時業務継続計画も策定しています。

2点目の老人ホームBCPは現在準備を進めています。現状では感染症対策マニュアルを運用更新しています。コロナ感染クラスター発生時には、医療介護従

事者の北海道への派遣要請を即座に構築することで準備をしています。

3点目、職員の1/4の出勤が困難となる期間14日間を想定し策定していますが、職員が半減しても町民の生活を守り維持するための体制構築の準備は整っています。

4点目、避難所運営に関する訓練を含め6月上旬実施の方向で準備をしたいと思っています。

5点目、ICTシステム導入は多額の費用が掛りますので国が推進するデジタル化も検討し調整したいと思っています。

6点目は、国の動向を注視し対応します。



日々、町民の生活を守る役場職員

## 一般質問

車学校で冬道安全運転講習  
から、沼田自動  
交通安全の視点  
交通安全の視点  
からは、沼田自動

**問** 冬道で車を運転するには気象状況により、常に運転手の判断が求められる。沼田町で冬道の運転技術講習会を行い、各種メーカーの講師に来てもらって車の特長を活かした運転技術を学んでどうか。  
沼田町であれば広い場所を圧雪してコースが造れるし、長期間利用できる。運転技術やマナーを学んでもらえば、全国の交通事故も少なくなる。宿泊や飲食など沼田の経済にも貢献し、町の宣伝にもなる。沼田町の雪を利用する町長としての考えを聞きたい。



**問** 冬道運転講習を沼田で  
**答** 自動運転実証試験誘致なら検討できる



を実施しています。各メーカーとの連携で考えると、道内に26のテストコースがあり、しのぎを削っています。これらの地域と比較して沼田町に優位性があるとは判断しかねます。豪雪地帯での自動運転の実証試験誘致などであれば検討すべき案件になるのではないかと思います。

**上野議員のそのほかの質問**

**問** 沼田町全世帯の水道料金減免を

**答** 第5弾の商品券で対応する



## シリーズ検証

第8弾

# 一般質問のその後を追う

議員が定例会ごとに行う一般質問は、その後どうなったのか。シリーズ第8弾は令和2年9月の定例会における久保議員の一般質問「町民会館を葬儀に使いやすい施設に」です。



**問** 葬儀を町民会館で行うことにより、町民が葬儀に参加しやすくなり、町内の商工業者の活用につながる。コロナ禍でも葬儀が実施できるように、町民会館に換気システムを導入すべきでは。

**答** 町長 町民会館の設備は葬儀仕様ではないので利用が進んでいません。関係者の理解を得た上で調整していきたい。

**教育長** コロナの換気の基準はありません。町民会館の利用は激減しているので、活用されるよう努力します。

### ★現在の役場の対応

**住民生活課** 令和3年度は、すべての葬儀40件のうち27件が町外の式場を利用されています。

多様な理由で町外になっていると考えられますが、今後も町民のみなさんとの議論が必要と考えています。

## 総務民教建設常任委員会 視察報告

### テーマ「地球環境対策について」

令和3年10月11日(稚内市)～12日(羽幌町)

#### 稚内市



見渡す限りの風車群

環境都市稚内市は、「人と地球にやさしいまち」を掲げ風力・太陽光発電設備を整備し、自賄いエネルギー自給率を達成し、売電も可能なまで整備している。第2次稚内市地球温暖化対策実行計画では、①温室効果ガスの排出状況と将来予測、②対策の基本方針、③温暖化の緩和策、④具体的取組、⑤推進体制などがわかりやすく見える化され、行政と市民の意識の高さを感じた。

#### 羽幌町



海鳥の疑似体験から海洋プラスチック問題を学ぶ

北海道海鳥センターは、環境省と羽幌町が運営する、日本唯一の海鳥専門施設であり、天売島を中心とした海鳥の調査・研究、ウミガラスの保護事業の推進や海洋環境の保全をテーマに、普及・啓発事業を行っている。海洋プラスチックが生態系に与えている深刻な影響を海鳥の疑似体験を通し、SDGs（持続可能な開発目標）の研修を深めた。

## 産業福祉常任委員会 視察報告

### テーマ「地元加工品の開発と販売の促進について」

令和3年11月10日(富良野市)～11日(中札内村)

#### 富良野市



メイドインフラノのランチいただきます

地元産物の認証制度である「メイドインフラノ」について、富良野市の担当者から説明を受けた。認証を受けた商品は市の物産展で優先的に紹介されたり、補助金が利用できるなどメリットがあるものの、富良野にはもともと優れた商品がある中で食卓のメインになる商品がない、加工も地元限定されるなど課題もあった。

#### 中札内村



会議の席にもえだ豆が

特産のえだ豆を中心として地元農産物の消費拡大をねらう「食の推進パートナー制度」の取り組みを視察した。農協が収穫したえだ豆を瞬間冷凍する工場を運営していた。地元の原材料を使った商品を「粋匠品」として認証し、魅力を発信するほか、地域の飲食店でもそれらを使ったメニューの開発に積極的に取り組んでいた。中札内村は、ふるさと納税額が劇的に増えている。

議会改革特別委員会

町民とつながる議会を目指して

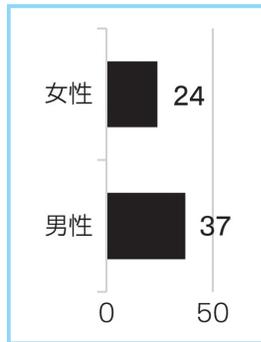


議会アンケートの結果

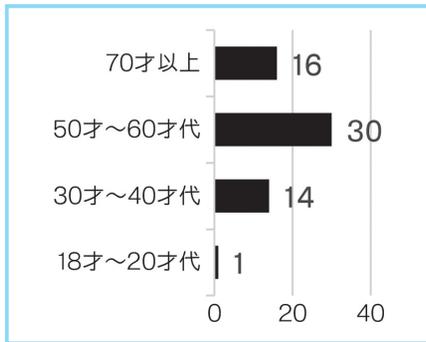
議会の活性化や議員のなり手対策などをテーマとして、町民の皆様の意見を募り参考とさせていただきたいという事から、アンケートを実施しました。

回答数 63件（性別、年齢未回答2）

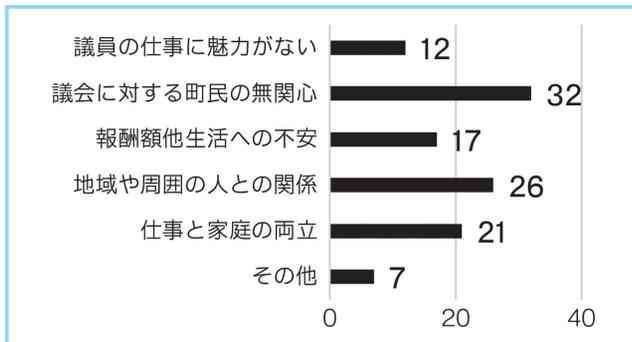
①性別は



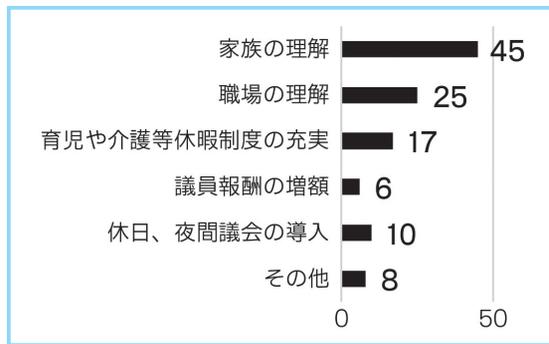
②年齢は



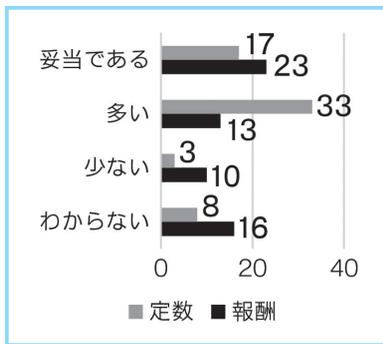
③小規模市町村における議員のなり手不足が近年深刻な課題となつていますが、その理由はなんですか、その理由はなんですか（複数回答可）



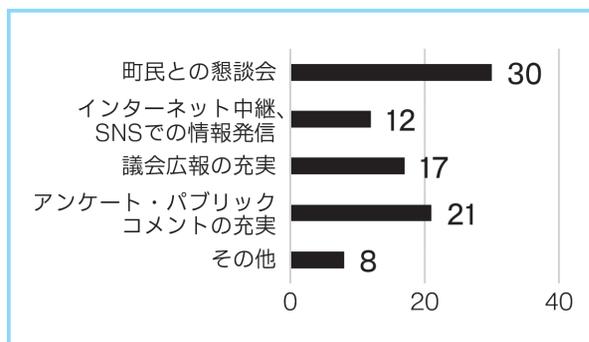
④女性や子育て世代の方が議員になるためには何が必要であると思いますか（複数回答可）



⑤議員報酬額について  
⑥議員定数について



⑦町民が議会への関心を高めるために何が必要だと思いますか（複数回答可）



その他の意見として議会の評価や要望など貴重なご意見を数多くいただきました。

議会改革特別委員会では議会に関心を持つ多様な人材の参画と、町民の声を議会に反映する懇談会などの取り組みを検討していきます。

今回のアンケートのご協力に感謝申し上げます。

# 予算等審査 特別委員会

3月11日～16日



委員長 鵜野 範之

副委員長 畑地 誉

## 総括質問

3月11日に第1回定例会が開会し、令和4年度予算案などが提出され、審議の結果条例案9件、予算案9件に意見を付して可決することに決定しました。

### ふるさと納税

**ふるさと納税で集めたお金の使い道**を魅力あるものにするアイデアは。

多くのの方に賛同いただけるような戦略を調整し選ばれる環境を整えたい。

### JR利用促進

北空知1市4町でJR利用促進を促すイベントなどを一緒に活動する計画は無いのか。

鉄道ルネサンス構想の今後の展開は。



沿線や圏域にも投げかけてきたが共同事業まで至っていない。北空知4町のアンケート結果にも厳しい結果が出ていることを踏まえ、公共交通の必要性と鉄道ルネサンス構想の提案をしてきた。多くの方へ拡がることを期待したい。

### まるごと自然体験 ほたる館との連携

まるごと自然体験とほたる館との連携は。

幌新地区から町全体への波及をさせることで、より町民に合意の得られる事業になるのでは。



自然学校については母体となる学校の体制づくりを重要視しなければならないと思う。その上で町の資源であるほたるや化石との連携を図り、ほたる館との連携やワーケーション或いはコワーキング業者への温泉誘

導も図りたい。

ほたる学習館も含めて拠点とする場となって、そこから町民との懸け橋、交流、情報交換などの環境を作って全町に波及させたい。

### ウクライナの人道支援



沼田町が避難民の受け入れを含め、ウクライナに対して空いている公営住宅の活用や物資や寄附を検討してはどうか。

町が受け入れる体制を検討できないのか。



住宅だけでなく、通訳がいなければ対応できない部分もあるし、様々な体制が整わなければ町民の方々に迷惑をかける部分もあり、慎重に対応したい。

### ヌマタネズミルカのレプリカ作成



レプリカ工房の移転が控えていて、レプリカ製作に着手するま

では時間がかかる。12月を目途にクラウドファンディングを募集するようだが、自分たちのペースでレプリカを作る方が得策ではないか。

### 教育長

レプリカの作成は2体目が必要だということ、クラウドファンディングに財源を困る考え方を検討している。業務負担を考慮して進めて行きたい。

### 高穂スキー場



3年間にわたって6億円に迫る一大プロジェクトで、令和4年度的一般会計の1割を超える大事業である。投資に對して利用者負担が上がるということが町民の理解を得られるのか。

### 教育長

輝け雪のまちやスポーツの町宣言をしている町として、沼田の子どもたちがスキーが上手なのは、地元がスキー場や、スキー学校があるからで、全国大会に出場している状況もある。

# 令和4年度



総括質疑で答弁する横山町長

**一般会計 56億7000万円**  
**特別会計 19億1388万円**  
**総額 75億8388万円**

る。お金はかかるが沼田に必要な施設であるということとを理解していただきたいし、利用者を増やして賑わいのある施設にしたい。

## 一貫連携教育



学校施設の形態が分離型であることから課題が明らかになってきているとの報告があるが、対策はないのか。



教育委員会は先を見ながら方向性を出していき、一貫教育推進協議会の中で検討したものを示して欲しい。第3期でできなかったことを整理して4期に向かつて欲しい。

## 教育長

次はどうするかを今後協議したいと思うし、不足している部分もあると思うが、管理職や先生方もアドバイザーと調整しながら進めているのでその結果も含めて検討していきたいと思っています。

## 社会福祉協議会と今後の介護施設全体像



介護施設全体の在り方を検討する時期に来ている。現有施設の収支計画の将来像をまとめることが必要だ。社会福祉協議会に対しても町がどう支援していくか考えなければいけないと思う。



町の社会福祉基金もなくなりそうになっている。制度にあった施設の在り方を見直すほうが良いのではないか。



高齢者プロジェクトで検討は続けているが、今年度は高齢者の活躍の場作りについてメインに協議を進めてきた。高齢者施設の将来のあり方についてまだ踏み込んで調整できていない状況であり、新年度に検討を進めていきたい。社会福祉協議会についても1千万円以上の負担をしているが、在宅福祉を推奨していく上ではサポートしなければならぬので環境を整えていきたい。

## 農地流動化推進事業



耕作放棄地を出さないこと、そして農業の持続性には大変有効な政策だと思う。なぜ単年度で措置したのか。恒久的な予算措置は出来ないのか。



来任期となるので、今の制度は一年延ばして措置した。新たに令和5年度からの農業情勢を加味して対策を講じて行きたい。

## ◆ 予算審査の結果 ◆

### (1) 関係人口の更なる創出

農村地域が求めている組織や人材と連携し交流を深め、そこから発展する関係人口づくりは、今後の移住定住に結び付けられる効果が期待できます。加速するデジタル社会に様々な手法を取り入れ、沼田町の情報を十分に発信し、多様な人材のマッチングの推進とサポート体制の充実を望みます。

### (2) 将来の福祉と介護施設の在り方

財源が厳しい中ですが、かねてより計画されていた高齢者住宅建設実現の年となります。高齢者福祉の充実においては、介護施設の在り方、町全体の介護事業全般に亘って「ひと・もの・かね」を考慮した将来ビジョンの早期作成を望みます。

## 業務継続計画の策定

大規模な災害や感染症の拡大などに迅速かつ的確に行動を行い、町民の安全確保及び災害復旧に寄与するため議会としての認識の共有と体制を整備するものとして沼田町議会BCP「沼田町議会災害時対応基本計画」を策定しました。



議会改革特別委員会

## 議会モニター募集

議会のご意見番として皆様の意見・提案をお聞かせください。

- 主な内容は  
定例会などの傍聴や評価
- 議会活性化の提言や意見交換など
- 定員は20名

お申込み・詳しい内容のお問い合わせは  
**沼田町議会**  
**(0164)35-2117**  
**5月31日まで**  
 ご連絡をお待ちしています。

## あとがき

現在起きているロシアによるウクライナ侵略により、私たち日本人にも物価の上昇をはじめとして、色々な悪影響が出ています。その中で心配されるのが食糧問題であり、不安定さが増しています。そこで注目されるのが

野菜の貯蔵です。沼田町は豪雪地帯なので、昔から冬期間の野菜の貯蔵に雪が使われていました。地元の山菜工場でも、雪下にごぼうを貯蔵し、出荷しています。

ぜひ皆さんもイモ、キヤベツ、ニンジン、ダイコン等を雪下に貯蔵して食糧の備蓄に挑戦してみたいかがでしょうか。

**広報特別委員**  
 長野時敏 篠原 暁  
 上野敏夫 畑地 誉  
 伊藤 淳

## みんなの広場

### 子どもたちの 楽しい学校生活 のために



沼田町PTA連合会会長  
**山下 広大**

今年度PTA連合会会長に就任させていただきました。PTAとは、Parents（保護者）、Teacher（先生）、Association（組織）の略です。PTAは保護者と先生と地域が連携して子どものために活動する団体で、子どものために何か出来ることはないかと考えている保護者や先生の集まりです。新型コロナウイルス感染症に伴い、子ども達の学校生活、PTA活動、その他私たち保護者の仕事や家庭内でも制限や様々な変化を強いられる状況ですが、新しい生活様式として、沼田町では子どもたちのために、オンラインでの学校授業をはじめ、運動会や学芸会等の事業、華やかなあんどん祭りの文化継承など創意工夫をされて行われています。

小学生として2度と経験のできない大切な時間、出来事、思い出、弾ける笑顔を最大限、引き出し創出できるように保護者の代表として、他の理事者の方々と共に小学校を始め中学校、教育委員会、地域の方々と連携をしていきたいと思ひます。長い人生の中で、一瞬で過ぎ去る小学生の時間、その一瞬を傍らで見守る親として保護者としての時間を大切にしていきたいと思ひます。



地域の方々と沼田っ子のために活動するPTA